



本郷中学校だより

令和6年度

第1号

令和6年4月8日発行 横浜市立本郷中学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/hongo/>

【学校教育目標】 自ら学び ひとつつながり しなやかに未来を拓く人

【学校スローガン】 あ（挨拶） せ（清掃） か（感謝） け（けじめ）

心機一転

校長 湊 浩一

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。また、2年生、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。本郷中学校に着任5年目にして、やっと新型コロナウイルス対策を心配しなくてもいい、晴れやかな4月を迎えることができました。当たり前のことが当たり前にできることが、こんなにも幸せなことだということに気がつきました。そう考えると、人生に無駄なことはなにひとつありません。

さて、「心機一転」という言葉があります。「しんきいってん」と読みます。何かをきっかけに気持ちが変わることを指す四字熟語です。また、何かよくないことが続いたときなどに、心を入れ替えるという意味でも使われます。「心機」は、気持ちや心の動きを指します。また、「一転」とはガラッと変わることを表しています。気持ちが変わることで、新しい自分に出会えるはずですが、そのためには、日々の暮らしの中にあるきっかけを利用しましょう。例えば、正月、新学期、誕生日など、どんなことでもかまいません。しかし、生徒の皆さんの目の前には、新学期というチャンスが転がっているわけです。ぜひ、この好機を生かしてほしいと思います。全く違う人に生まれ変わろうということではありません。毎日決まった時間に起きる、毎日2時間勉強する、毎日30分ランニングする、毎日「基礎英語」を聞くなど、今までの生活習慣を少し変えるだけで、心機一転できるはずですが、本中生の皆さんには、自分になりたい自分を目指し、楽しい学校生活を送ってほしいと考えています

その一方、引き続き変わらずにやってほしいことがあります。それは本校のスローガン「あ（挨拶）・せ（清掃）・か（感謝）・け（けじめ）」を実践することです。朝、登校したら「おはようございます」。昼、人に会ったら「こんにちわ」。帰るときには「さようなら」。何かをしてもらったら「ありがとうございます」。こんな当たり前のことを声に出して伝えていませんか。また、自分の身の回りを整理整頓（せいりせいとん）し、教室や部屋をきれいに使っていますか。さらに、約束の時間を守らず、他人の時間を奪ってしまう、時間泥棒になっていませんか。「あ・せ・か・け」は、周りの人はもちろん、自分にとっても、安心して安全な学校生活を送るための約束事です。ぜひ、当たり前のことが当たり前にできる人になってください。

最後になりますが、学校教育は「人格の完成」を目的にしています。それを達成するためには、生徒の皆さんと教職員の信頼関係が必要です。信頼できる人の話は聞きますが、信頼できない人の話は誰も聞きません。したがって、生徒との信頼関係を構築することに、教育の成否はかかっているといっても過言ではありません。「教育は人なり」という言葉があるのはそのためだと考えています。本校の教職員は「率先垂範（そっせんすいはん）」を旨として教育活動にあたっています。引き続き、当たり前のことが当たり前にできる生徒の育成に取り組んでいきます。保護者ならびに地域の皆様には、今年度も本校の教育活動にご理解とご協力をお願いします。本郷中学校も、心機一転がんばります。ご支援ください。